

**JAMA・JAPIA**

**取引情報標準書**

**別冊 JAMA コードブック**

**V2.10**

**JAMAEIE125**

2012年3月31日

**JAMA**

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会  
電子情報委員会 ビジネスシステム部会

**JAPIA**

Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会  
IT対応委員会 EDI部会

## はじめに

本書は「JAMA・JAPIA取引情報標準書」別冊の位置付けで刊行されるものである。

UN/EDIFACTでは、基本的にUN（国連）で定められたコードを使用することになっているが、日本の自動車業界の部品等取引においてEDIFACTを利用する際、その国連規定コードでは不十分なことがある。国連のコードを補完し、業界として必要となるコードを標準化し定義することを本書の目的としている。

コード設定は「JAMA・JAPIA取引情報標準書」に基づいて標準化を行い、EDIFACTおよびXMLのすべての導入ガイドラインに共通して使える定義を行っている。

JAMA標準EDIFACTメッセージおよびJAMA標準XMLメッセージの中でコードを設定する場合、そのコードを管理する組織を指定し、その組織の定義した独自のコード表の中からコードが選択できる。そこで、日本自動車業界独特なコードに対応するため、JAMAをコード管理組織として登録し、JAMAで定義したコード一覧（本書に記載）に設定されているコードをメッセージの中で利用する。

## 目次

まえがき	… 1
1. コードについて	… 3
2. セグメントの設定方法	… 4
2.1 EDIFACT での設定方法	… 4
2.1.1 セグメント IMD の設定方法	… 4
2.1.2 セグメント RFF の設定方法	… 4
2.2 XML での設定方法	… 5
2.2.1 oa:Classification の設定方法	… 5
2.2.2 oa:DocumentReference の設定方法	… 5
2.2.3 jai:Reference の設定方法	… 6
2.2.4 jai:ClassificationInformation の設定方法	… 6
3. JAMA 項目識別コード体系	… 7
4. JAMA 項目識別コード一覧	… 7
5. JAMA 内訳コード一覧	… 11

## 1. コードについて

本書で取り上げるコードは次の三種類がある。

- ・JAMA項目識別コード: JAMAが定めた項目を識別するコード。コードの管理組織はJAMA。
- ・JAMA内訳コード: JAMA項目識別コードで意味する内容の具体的なコード値。  
コードの管理組織はJAMA。
- ・各社内訳コード: JAMA項目識別コードで意味する内容の具体的なコード値。  
コードの管理組織は各社。(各社独自のコード値)

## 2. JAMAコードの設定方法

### 2.1 EDIFACTでの設定方法

#### 2.1.1 セグメントIMDの設定方法

(表2.1-1)

Seg.ID	DATA Element	Component Element	Element Name	定義内容	IMD設定方法パターン1	IMD設定方法パターン2	IMD設定方法パターン3	IMD設定方法パターン4
IMD	7077		DESCRIPTION FORMAT CODE	S:Structured(from industry code list) F:Free-form	S	S	S	F
	C272		ITEM CHARACTERISTIC					
		7081	Item characteristic code	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード
		1131	Code list identification code					
		3055	Code list responsible agency code	管理組織(290:JAMA)	290	290	290	290
	C273		ITEM DESCRIPTION					
		7009	Item description code	内訳コード1	JAMA内訳コード	各社内訳コード	各社内訳コード1	各社内訳コード
		1131	Code list identification code					
		3055	Code list responsible agency code	管理組織(290:JAMA) (92: assigned by buyer or buyer's agent)	290	92	92	---
		7008	Item description	内訳コード2 or 値	各区分の説明	各区分の説明	各社内訳コード2	値
		7008	Item description	(必要に応じて使用)				(値)
		3453	Language name code					
	7383		SURFACE OR LAYER CODE					

#### 2.1.2 セグメントRFFの設定方法

(表2.1-2)

Seg.ID	DATA Element	Component Element	Element Name	定義内容	RFF設定方法パターン1	RFF設定方法パターン2	RFF設定方法パターン3
RFF	C506		REFERENCE				
		1153	Reference code qualifier	ZZZ: Mutually defined reference number	ZZZ	ZZZ	ZZZ
		1154	Reference identifier	内訳コード	JAMA内訳コード	各社内訳コード	各社内訳コード1
		1156	Document line identifier	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード	JAMA項目識別コード
		1056	Version identifier	管理組織(290:JAMA) (92:assigned by buyer or buyer's agent)	290	92	92
		1060	Revision identifier				各社内訳コード2

## 2. 2 XMLでの設定方法

### 2. 2. 1 oa:Classificationの設定方法

(表2. 2-1)

定義内容	設定方法 パターン1-1	設定方法 パターン1-2	設定方法 パターン1-3	設定方法 パターン1-4
oa:Classification	S	S	S	F
type				
oa:Codes				
oa:Code	JAMA項目 識別コード	JAMA項目 識別コード	JAMA項目 識別コード	JAMA項目 識別コード
listAgencyID	290	290	290	290
oa:Codes				
oa:Description	JAMA内訳コード	各社内訳コード	各社内訳コード1	
type	290	92	92	
	92: 各社独自のコードを使用する場合			
oa:Note	内訳コード2 or 値 (必要に応じて複数回使用できる)	各区分の説明	各社内訳コード2	値
oa:Classification				

### 2. 2. 2 oa:DocumentReferenceの設定方法

(表2. 2-2)

定義内容	設定方法 パターン2-1	設定方法 パターン2-2	設定方法 パターン2-3
oa:DocumentReference	ZZZ	ZZZ	ZZZ
type			
oa:DocumentID			
oa:ID	JAMA内訳コード	各社内訳コード	各社内訳コード1
oa:RevisionID			
oa:VariationID			
oa:DocumentID			
oa:DocumentDateTime			
oa:LineNumber	JAMA項目 識別コード	JAMA項目 識別コード	JAMA項目 識別コード
oa:DocumentReference			

2. 2. 3 jai:Referenceの設定方法

(表2. 2-3)

jai:Reference	定義内容	設定方法 パターン3-1
jai:ReferenceCodeQualifier	ZZZ: Mutually defined reference number	ZZZ
jai:ReferenceID	内訳コード	各社内訳コード
jai:DocumentLineID	JAMA項目識別コード	JAMA項目 識別コード
/jai:Reference		

2. 2. 4 jai:ClassificationInformationの設定方法

(表2. 2-4)

jai:ClassificationInformation	定義内容	設定方法 パターン4-1
jai:ClassificationCode	JAMA項目識別コード	JAMA項目 識別コード
jai:ClassificationValue	内訳コード	各社内訳コード
/jai:ClassificationInformation		

3. JAMA項目識別コード体系  
JAMA項目識別コードは、3桁で表記する。

①カテゴリー「その他」以外

・1桁目は、カテゴリー分け(分類)を表わす。

・2-3桁目は、各カテゴリー毎の連番とし、JAMA項目識別コードを一意に特定する。  
(01~99、A0~A9、B0~B9 …… Z0~Z9 1カテゴリー内MAX359設定可能)

②カテゴリー「その他」

・001~順に連番をとる。(MAX999設定可能)

4. JAMA項目識別コード一覧(JAMA内訳コードは「5. JAMA内訳コード一覧」参照のこと。)

(表4-1) 1/4

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	設定パターン XML	定義
業務関連	A	購入/支給識別	A01	○	IMD(パターン1)	パターン1-1	受注者からの購入か、受注者への支給かを識別
		適用業務区分	A02	○	IMD(パターン1) or IMD(パターン2) ☐# RFF(パターン1)	パターン1-1 or パターン1-2	適用業務(量産、生産試作、KD、補修品・用品、直 接材料、間接材/副資材、設備)を区分 JAMAコードブックV3.00以降、IMDのみの使用と する
		通常/緊急区分	A03		IMD(パターン2) ☐# RFF(パターン2)	パターン1-2	通常/緊急を区分 JAMAコードブックV3.00以降、IMDのみの使用と する
		定期/不定期区分	A04		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	パターン1-2 or パターン2-2	定期/不定期を区分
		注文発生理由	A05		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	パターン1-2 or パターン2-2 or パターン3-1	当該注文の発生理由(通常注文、不良/仕損等 に伴う代替品納入等)
日付/時間	B	緊急追送区分	A06		IMD(パターン2)	パターン1-2	KD用緊急追送部品のタイプを示す区分
		内示発行区分	A07		IMD(パターン2)	パターン1-2	内示情報が発行済か否かを示す区分
		時刻コード	B01		IMD(パターン2)	パターン1-2	納入指示時刻をコード化したもの
		生産日コード	B02		RFF(パターン2)	パターン2-2	当該注文部品を納入する日付を識別する日付を識 別するコード
		納入日コード	B03		IMD(パターン2)	パターン1-2	当該注文部品を納入する日付を識別するコード
		下請法対象メーカー識別	C01	○	RFF(パターン1) or RFF(パターン2)	パターン2-1 or パターン2-2	下請法対象メーカーか、対象外メーカーかを識 別
		先行時間基準工程	D01		IMD(パターン2)	パターン1-2	先行時間により納入日を算出する際の基点とな る生産工程
場所		工程括りコード	D02		IMD(パターン2)	パターン1-2	作業場、人、ライン等の括り単位



(表4-1) 2/4

カテゴリ	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	設定パターン XML	定義
品目	E	材料明細	E01		IMD (パターン2)	パターン1-2	原材料の明細(熱処理・表面処理、原材料の層別や元板/切断の区分等)
		重点管理部品	E02		IMD (パターン2)	パターン1-2	品質管理等で重点的管理を行う必要のある部品の識別、その内容
		部品加工状態区分	E03		IMD (パターン2)	パターン1-2	部品の加工状態
		背番号	E04		IMD (パターン2)	パターン1-2	部品番号、納入場所等で決まる部品の略称
		差替情報	E05		IMD (パターン2)	パターン1-2	注文情報変更時における変更元のデータ
		内外区分	E06		IMD (パターン2)	パターン1-2	内製/外製を区分
		検収結果識別	E07		IMD (パターン2) or IMD (パターン3) or RFF (パターン2)	パターン1-2 or パターン1-3 or パターン3-1	納入品の検収処理結果、およびその理由
		有償/無償識別	E08		IMD (パターン2)	パターン1-2	支給部品が有償か、無償かを識別
		重要保安部品コード	E09		IMD (パターン2)	パターン1-2	重要保安部品の識別、およびその内容
		初物区分	E10		RFF (パターン2)	パターン2-2	初物であること、およびその内訳
		検査区分	E11		RFF (パターン2)		JAMAコードブックV3.00以降、国連コードのみの使用とする
		打切区分	E12		RFF (パターン2)		JAMAコードブックV3.00以降、国連コードのみの使用とする
		現用/旧型区分	E13		IMD (パターン2)	パターン1-2	補修品・用品において、量産共通部品か、専用(量産打切り)部品かを識別
		部品識別	E14		IMD (パターン2)	パターン1-2	部品等品目の特性を識別するための付加項目
		材料手配区分	E15		IMD (パターン2)	パターン1-2	材料手配に関して、自社手配か支給かを識別する区分
		国内輸出处分	E16		IMD (パターン2)	パターン1-2	当該部品を取付ける製品の国内/輸出を区分
		受注者部品名称	E17		IMD (パターン4)	パターン1-4	受注者での部品名称
		部品取扱識別	E18		IMD (パターン4)	パターン1-4	同一の部品番号で取り扱いの違い(収容数違い、商流違い、後工程違い等)を特定するための付加項目
梱包・包装	F	梱包/包装指示区分	F01		IMD (パターン2)	パターン1-2	梱包/包装を取引先で行うか否かを指示する区分(部品単位で決まる場合)
		梱包/包装資材手配区分	F02		IMD (パターン2)	パターン1-2	梱包/包装資材に関して自社手配か支給かを識別する区分
担当者	G						

(表4-1) 3/4

カテゴリ	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	設定パターン XML	定義
数量	H	かんばん枚数	H01		IMD(パターン2)	パターン1-2	当該納入指示情報に含まれる『かんばん』の枚数
		端数区分	H02		IMD(パターン2)or RFF(パターン2)	パターン1-2 or パターン2-2	端数であること、およびその理由
		納入ロット割り区分	H03		IMD(パターン2)	パターン1-2	納入指示数を納入単位に丸めるか否か、およびその方法等
		生産変動予測数反映区分	H04		IMD(パターン2)	パターン1-2	生産変動予測数を注文数に反映するか否かを識別
		納入指示発生件数	H05		IMD(パターン2)	パターン1-2	当該注文情報に含まれる納入指示の件数
		梱包/包装資材使用数	H06		RFF(パターン2)		JAMAコードブックV3.00以降、国連コードのみの使用とする
		受信確認件数	H07		RFF(パターン2)	パターン2-2	受信確認用の件数(フラットファイルのレコード件数等)
単価・金額	J	単価契約区分	J01		IMD(パターン2)	部品毎に生産仕様(試作・生試・量産・KD・補修)、納入仕様(荷姿・物流)の違いで単価契約が異なる場合に設定	
管理番号 物流	K						
		輸送識別	L01		IMD(パターン2)or RFF(パターン2)or RFF(パターン3)	パターン1-2 or パターン2-2 or パターン2-3	部品の輸送パターン、およびルート
		構内物流ルート	L02		IMD(パターン3)	パターン1-3	部品を使用する場所に搬入するルート
		出荷元納入順序番号	L03		IMD(パターン4)	パターン1-4	出荷元単位で付番される一日単位での部品納入の順序番号
納入	M	納入先納入順序番号	L04		IMD(パターン4)	パターン1-4	納入先単位で付番される一日単位での納入順序番号
		納入方式	M01		IMD(パターン2)	パターン1-2	納入方法(日別納入、多回納入、シシクロ等)
		納入指示サイクル	M02		IMD(パターン2)or RFF(パターン2)	パターン1-2 or パターン2-2	納入指示を出すサイクル(処理タイムシグ)
		納入サイクル	M03		IMD(パターン2)	パターン1-2	納入指示における納入頻度、納入タイムシグ等
		分納識別	M04		RFF(パターン2)	パターン3-1	分納納入を表わす
		新規計画区分	M05		IMD(パターン2)	パターン1-2	前回計画に当該部品があったかどうかを示す区分
		確定期間指定区分	M06		RFF(パターン2)	注文の確定期間を識別(例:1週間確定か2週間確定か等の指定)	

(表4-1) 4/4

カテゴリ	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	設定パターン XML	定義	
支払	N	型費全支払回数	N01		IMD(パターン4)	パターン1-4	型費の全支払回数	
		型費累計支払回数	N02		IMD(パターン4)	パターン1-4	型費の累計支払回数(今回を含む支払い済み回数)	
		支払発生区分	N03		IMD(パターン2)	パターン1-2	当該支払(有償支給を含む)の発生区分(正常受入、受入訂正、型代等)	
		支払/繰越識別	N04		IMD(パターン2)	パターン1-2	支払対象(有償支給を含む)か、繰越か(支払対象外)を識別、およびその理由	
		支払訂正理由	N05		IMD(パターン2)	パターン1-2	支払済情報に対する訂正、または今回支払情報(買掛金明細、有償支給明細)に対する訂正が発生した場合の訂正理由	
	帳票	P	支払方法	N06		—		このJAMAコードはINVOIC v1.00までの使用の為廃止
			支払通知明細区分	N07		IMD(パターン2)	パターン1-2	支払通知の明細を区分するコード(支払残高、相殺明細等)
			原価計算区分	N08		IMD(パターン2)	パターン1-2	原価計算上の区分
			支払集計区分	N09		IMD(パターン2)or RFF(パターン2)	パターン1-2 or パターン2-2 or パターン4-1	支払額(買掛金額、有償支給金額)を分類するための区分、およびその内容 (消費税に関する各種識別の組合わせ等)
			文字反転フラグ	P01		IMD(パターン3)	パターン1-3	現品票等の帳票印刷における、特定項目の文字 白黒反転等を制御
その他	001~999	現品票サイズ	P02	○	RFF(パターン1)	パターン2-1	現品票のサイズ	
		現品票カーメーカエリア	P03		IMD(パターン4)or RFF(パターン2)	パターン1-4 or パターン2-2	現品票のカーメーカエリアに設定する項目	
		納品書カーメーカエリア	P04		IMD(パターン4)or RFF(パターン2)	パターン1-4 or パターン2-2	納品書(支給書)のカーメーカエリアに設定する項目	
		かんばんカーメーカエリア	P05		IMD(パターン4)	パターン1-4	かんばんのカーメーカエリア(後工程)に設定する項目	
		現品票仕様	P06		RFF(パターン2)	パターン2-2	「現品票サイズ」以外の現品票の仕様を表わす	
		帳票発行指示区分	P07		IMD(パターン3)	パターン1-3	納品書等帳票を発行するか否かの識別、およびその理由	
		かんばん識別番号	P08		IMD(パターン4) 7008(1):かんばん識別番号 7008(2):かんばん発行連番	パターン1-4	仕入先、納入先、部品番号単位に採番されるかんばんの番号	
		かんばん発行連番	P09		IMD(パターン2)	パターン1-2	同一かんばん識別番号を持つかんばんの発行連番	
生産指示かんばん情報	001		IMD(パターン2)	パターン1-2	かんばんに記載する生産指示の為の情報			
変更箇所						変更情報において、変更した項目、もしくはそれを識別する情報を設定		

## 5. JAMA内訳コード一覧

(表5-1)

カテゴリ	分類コード	項目	JAMA項目識別コード	JAMA内訳コード
業務関連	A	購入/支給識別	A01	1 購入品 2 支給品
		適用業務区分	A02	1 生産部品 2 生産試作部品 3 KD部品 4 補修品・用品 5 直接材料 6 間接材/副資材 7 設備
関与者	C	下請法対象メーカー識別	C01	0 下請法対象外メーカー 1 下請法対象メーカー
帳票	P	現品票サイズ	P02	L Lサイズ M Mサイズ S Sサイズ SS SSサイズ

※設定方法はJAMA・JAPIA取引情報標準書 EDIFACT版7章 または XML版8章 を参照のこと。

## JAMAコードブックの変化点

No.	変更内容	章	場所	変更前 JAMAEIE079	変更後 JAMAEIE125	状況	備考
1	XMLでの設定方法の追加	全般				追加	
2	コードの追加	4章	品目		E18「部品取扱識別」を追加	追加	
3	コードの廃止	4章	品目	E11「検査区分」 E12「打切区分」	廃止	廃止	JAMAコードブック V3.00以降、国連コードのみの使用とする
4	コードの廃止	4章	数量	H06「梱包/包装資材使用数」	廃止	廃止	JAMAコードブック V3.00以降、国連コードのみの使用とする
5	設定方法の変更	4章	A02	RFF(パターン1)	廃止	廃止	JAMAコードブック V3.00以降、IMDのみの使用とする
6	設定方法の変更	4章	A03	RFF(パターン2)	廃止	廃止	JAMAコードブック V3.00以降、IMDのみの使用とする
7							

## EDIFACT標準化検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／標準分科会／メッセージWG

主 査	鏡原 隆司 (ホンダ)
副主 査	河田 美智男 (マツダ)
委 員	鈴木 勝治 (いすゞ)
	大亀 衛 (川崎重工)
	池田 英一 (スズキ)
	磯貝 沙織 (ダイハツ)
	塩澤 敬和 (トヨタ)
	三串 忍 (日産)
	阿部 忠樹 (日野)
	尾林 啓永 (スバルシステムサービス)
	高村 幸夫 (三菱)
	中村 晃一 (ヤマハ)
	本間 直人 (UDトラックス)

連絡先:一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright:一般社団法人 日本自動車工業会